



第97回全日本カレイ投げ釣り選手権大会 要項

- ☆ 開催日：平成24年11月18日 日曜日（雨天決行）
- ☆ 開催場所：別紙一覧表の会場
- ☆ 参加資格：全日本サーフキャスティング連盟所属の会員に限る。
- ☆ 参加費：1名 1,000円（高校生以下の少年少女と女性会員は 500円）
- ☆ 竿制限：使用竿は一人3本以内。

★ 参加申し込み

- 1 所定の用紙（全日本サーフの4枚複写式名簿用紙）にクラブ単位で会場ごとの参加者名簿を作成し参加費を添えて、所属協会に申しこむ。（ホームページの参加名簿⑦の使用が協会・PTとも作業に望ましい）
- 2 協会は参加クラブ分を取り纏め、会場別協会別参加名簿（ホームページ⑧）を作成し、締め切りの10月29日必着でPTに提出してください。また、参加費は郵便局にて（*配布の払込取扱票を使用）締め切り同じで納付してください。
- 3 全国どこの会場に参加しても良いが、クラブが作成する参加名簿⑦は必ず会場ごとに作成すること。また、代表者はその会場に参加する者の中から選び、選んだ会員の氏名、住所、電話番号を明記してください。
- 4 締切日以後の参加申込は認めないが、会場変更については本要項の会場変更事項に該当する場合は認める。
- 5 申し込んだ会場が特別な理由なく、複数クラブ、10名に満たない場合は、会場を取り消しプロジェクトから該当者に連絡する。この場合は会場の変更を認めます。
- 6 参加者名簿の記入に際し、会場No.と会場名を照合する事、会場No.と会場名が違っている場合は会場No.が優先します。

★ 大会当日の受付と出発・終了

- 1 申込会場の受付場所で、受付時間内（午前4時00分～午前4時30分）にクラブ単位で実参加者とペーパー参加者の申告をし、各人が審査票を受取り会場責任者の指示に従い午前4時30分より出発してください。
- 2 受付をしなかった場合、又は受付時間前に釣り場に入った場合（場所取りと看做される行為）は失格です。
- 3 申し込んだ会場の参加予定者がクラブ単位で全員不参加となった場合の参加代表者は必ず事前に会場責任者に連絡してください。
- 4 荒天等の理由に依り会場責任者の判断で会場を変更することがある、この場合参加クラブへの連絡を完全に行い、混乱の起らないように手配願います。
- 5 対象魚が釣れなかった場合でも各クラブの代表者は、会場責任者に釣りが終わった事を報告してから帰宅するようご配慮願います。
- 6 対象魚が釣れなかった場合でも、審査票を本人（代理不可）が所定事項記入の上、提出すればラッキー賞（抽選）の対象になります。

★ 審査

- 1 受付をした会場の指定された場所で時間内（午後2時～午後2時30分）に検寸審査を受けてください。
- 2 審査時間に遅れた場合は理由の如何に拘わらず失格となります。
- 3 審査を受ける方は自身で本賞の部（カレイ）・他魚の部いづれかを選択して審査に臨んでください。
- 4 審査票には所定事項を漏れなく楷書で記入し、特に氏名はフルネームでフリガナも明記し、会員番号（9桁）は必ず記入してください。
- 5 検寸魚の最低基準は本賞25.0cm、他魚は全日本サーフ大物・特別大物基準寸法以上（実寸）とします。尚、本賞・他魚ともに、それぞれ全匹数を記入する、又大物調査の必要上、対象大物ランク魚は全魚種検寸記載いたします。
- 6 検寸担当者の作業として、検寸魚は硬直を取って、口を開けて計ってください。検寸魚の胸鰭はカットしてください。
- 7 著しく鮮度の悪い審査提出魚は、会場責任者の判断で失格にする場合がございますのでご注意ください。
- 8 会場責任者の検寸は審査の公正を期すため、他クラブの参加者に立ち会いをお願いしてください。

- 9 本賞・他魚を問わず、大物ランク魚は大物申請を心掛けて下さい。会場責任者は大物申請に際し、魚拓免除となる、「大物認定書」を希望する参加会員に発行してください。

No.2

第97回全日本カレイ投げ釣り選手権大会 要項

★ 表 彰

- 1 本賞(カレイ)は一匹の長寸、とし同寸の場合は匹数の多い方が上位となります。(同寸・同匹数の場合は同順位とします。)
- 2 他魚は一匹の長さを、当該魚のSランク基準寸法で割るポイント方式とする。同ポイントの場合は他魚の匹数の多い方を上位とする。(同ポイント・同匹数は同順位とし、他魚の計算は小数点第4位を四捨五入し第3位までを表示してください)
- 3 一人一賞とし、入賞範囲は参加総数の約20%、割合は本賞4、他魚1とする。また盾表彰については入賞者の30%とし、割合は同じとします。
- 4 副賞(釣具)は50賞とし、割合は本賞40賞・他魚10賞とします。尚、本賞・他魚とも1位～3位までの方は本人希望の商品(釣具)に変更することができます。

★ 注意事項

- 1 渡船を利用して沖磯、地磯、一文字波止などに渡って釣る場合は、救命胴衣を着用、救命ロープ、ホイッスルを携行し、必要とあればヘルメットを着用すること。尚、使用する渡船は遊漁船登録をおこなっている正規の渡船が望ましい。
- 2 大会前日または当日に外部行事に参加を希望する会員(連盟会長・副会長・協会長を除く)は定められた条件を満たし、所定の「外部行事参加届出書」を事前に提出すれば認められます。尚、届出書は全日本サーフのホームページ・各種申請書の中にあるものを使用し、協会長を経て届出書に明記してある本部事務局まで提出してください。届出書提出者以外で大会不参加者は、前日および当日の大会終了時間まで釣りを禁止します。
- 3 全日本サーフの事故防止規程を守り行動の安全に十分配慮してください。
- 4 全日本サーフの会員として誇りと自覚を持ち、規律ある行動を保ってください。
- 5 此のほか大会参加のマナーに反する行為、公正を害する行為については全て失格の対象となります。
- 6 釣り場での焚き火は防災上の理由から禁止する。又飲酒についても安全上の理由から禁止します。
- 7 受付・審査場所及び釣り場では駐車・騒音等、近隣に迷惑を及ぼさないよう、ご注意ください。

大会関係の書類送付先
及び連絡先

第97回全日本カレイ投げ釣り選手権大会 PT

全日本サーフ : 連盟本部 会長 岩田政文
担当者氏名 : 事務局補佐 宗貞秀人
担当者住所 : 752-0983 下関市長府松原町4-3
電話番号 : 083-245-2345・FAX083-245-2399
携帯番号 : 090-8240-0814

メールアドレス sinchi@yamaguchi.email.ne.jp